

# 迷信を信じすぎた男

登場人物 課長（小野寺）

部長（久保田）

社員1（佐藤）

社員2（鈴木）

本部長（田中）

作 宝井 直人

(部長室に部長と社員1, 2がいる)

部長 知つての通り、今回のプロジェクトは失敗し、我が部署の売り上げの3割を占める大口顧客をも失った。

今回、我が社が被った被害額は、経営そのものが傾く程だ。

社員1 . . . 申し訳ありません

社員2 申し訳ありません

部長 . . . 上はこれを重く受け止めており、部の縮小を決定された . . . わかるな

社員1 . . . 申し訳ありません、申し訳ありません、それだけは、それだけは、来月、子供が生まれるんです

社員2 . . .

部長 . . . 今月いっぱい引継ぎの準備をしろ . . . 以上だ

社員1 久保田部長、申し訳ございません、もう一度、どうか、どうか

部長 甘ったれるな、あんな失態を犯して懲戒免職にならずに済んだんだ！俺がどれだけお前らを庇ったか！

社員1 . . . 申し訳ありません、申し訳ありません

(部長室に課長がはいってくる)

部長 小野寺さん

小野寺 部長、部下の責任は上司の責任です。

部長 小野寺課長、既に話したはずですよ。

小野寺 確かに、佐藤と鈴木は取り返しつかない過ちを犯したかもしれない。しかし、こいつらに仕事を任せると

判断したのは私です。それに、人的コストの削減というのであれば、月単価で言えば二人よりも俺の方が高いはずですよ。コスト面で言うなら私を切る方が合理的ではないでしょうか。

部長 それは認めません。これは上の決定なんです

小野寺 部長

部長 . . .

小野寺 確かに、佐藤と鈴木はまだまだ半人前かもしれない。けど、初めから一人前な人間なんてどこにもいません

私達だって似たような失敗はたくさん経験してきました。今回はただ、運が悪かっただけなんです。

もう一度、彼らにチャンスを与えてはくれませんか。すぐに結果は出ないでしょう。しかし、近い将来必ず、こいつらは立派なサラリーマンになって、この会社の貴重な財産になるはずです。

私に未来はない、だが、彼らには未来がある、可能性と言う名の未来が。可能性とは希望の象徴。

だから、彼らではなく、私を切ってください . . . 部長 . . . 久保田

部長

. . . 小野寺課長 . . . いや、小野寺さん。自分はあなたのおかげでここまで来れました。あなたを失いたくはない。これからも、会社には、私には . . . あなたが必要なんです。

小野寺 . . . もう、俺の命、長くはないんだ

3人 (各々驚く)

部長 どういうことですか

社員1 長くないって

小野寺 ああ . . . (部長に向かい) だから、生い先短い俺が残るよりも、未来のあるこいつらが残る方が

会社にとって必ず財産になる。俺は自分が上り詰めるのは不得意だが、人を見る目だけは自信がある

久保田 . . . お前の結果が何よりの証拠だ

部長 . . . 本当なんです . . .

小野寺 ああ・・・直ぐに人事部へ連絡してくれ

部長 (ためらいながら電話に手を伸ばすが、内線ボタンを押すのをためらう)

小野寺 (内線ボタンを押して受話器を手に取り) もしもし、企画部の小野寺です。今回の人事の件ですが、私が退職することで決定しました・・・ええ、はい。部長も了承済みです。ええ、ええ、全然大丈夫です・・・ホントに大丈夫です・・・はい、では(切る)

社員1 課長

社員2 課長

小野寺 佐藤、鈴木、同じ失敗は繰り返すなよ

(社員1, 2、頭を下げる)

小野寺 久保田、お前なら大丈夫だ。こいつらのこと、頼んだぜ

部長 小野寺さん

小野寺 しかし参ったよ、大人になって一度も風邪をひいたことがない、馬鹿なこの俺が、最後は病気だなんてな

部長 病院には

小野寺 行っただよ、幾つも回った

部長 医者にはなんて

小野寺 「他を当たってくれ」って匙を投げられたよ

間

小野寺 だけど、悔いはない。

部長 病気って何なんですか。もしかして・・・がん

小野寺 違うよ

部長 何の病気ですか

小野寺 実は……

間

小野寺 実はおれ、先週からしゃっくりが止まらないんだ。あと5回で100回になる。だから、もう……

間

部長 ……え、今なんて

小野寺 もうすぐ、しゃっくりが100回になるんだ

部長 は？

小野寺 あっけねえよな

部長 え、え、しゃっくりが100回？

小野寺 ああ

部長 しゃっくり？

小野寺 ああ

部長 え、何言ってるんすか

小野寺 何って、だからしゃっくり100回したら死ぬだろうが、お前そんなことも知らないのか

部長 いや……それ迷信ですよ

小野寺 迷信？何馬鹿な事いってんだよ

部長 いや、迷信ですって

小野寺 迷信って（少し笑って）でも、わかるよ、お前の優しさ。ありがとうな。でも、もう覚悟は決めてるんだ  
部長 いやいやいやいやいや、え？マジで言ってるんですか？

小野寺 何だよマジって

部長 いや、普通におかしいでしょ、え、本気で言ってるんですか？

小野寺 わかった、わかったって、お前の気持ちは嬉しいよ

部長 いやいやいや、それ迷信ですから

小野寺 何が

部長 だから、しゃっくり100回すると死ぬって話ですよ

小野寺 何馬鹿なこといってんだよ、なあお前ら

社員1 いや、その

社員2 課長、部長の言う通り、それ嘘ですよ。ただの都市伝説です。（社員1、頷く）

小野寺 な、なんだよお前達まで

社員2 いや、マジで嘘ですよそれ。

小野寺 はあ？

社員2 それ嘘なんで、課長、死にませんよ

間

小野寺 （笑う）なんだ鈴木お前、そんなポーカーフフェイスして、佐藤、なあ！こいつこんな奴だったっけ？

社員1 （申し訳なさそうに）課長、それは嘘です

小野寺 嘘？あれだろ、久保田と鈴木が言ったことが嘘なんだろ？ほら見ろお前ら、やっぱり嘘じゃないか

社員1 いいんだよ、そーゆー優しさは、もう受け入れてるんだから  
違います。しゃっくり100回が嘘なんです

小野寺 え

部長 ホントなんですよ

社員2 マジですよ

小野寺 え？

社員1 ホントです

小野寺 え？え？また、お前ら俺を騙そうとして

社員2 いやマジですよ。ほら（スマホを見せる）

小野寺 ・ ・ ・ 迷信 ・ ・ ・ 死なない ・ ・ ・ 、え、マジで？

（3人、頷く）

小野寺 いや、でも、これ、ね、ネットの情報だろ？

社員2 これホントですよ。しゃっくりは、ただ奥角膜が痙攣してるだけです。

部長 はい、だから、別に100回しても死なないんです

小野寺 ・ ・ ・ ううううやったあああああ！！やったあああ！おれ、ホントに死なないんだな？

部長 はい

小野寺 やった！やったあああ！ ・ ・ ・ （泣）生きていれる、私は生きて居られるんだ。こんなに嬉しいことはない

社員1 よかったですね

社員2 良かったっすね

小野寺 ああ、ありがとう。みんな、本当にありがとう。命の恩人だよ

社員2 何いってんすか

部長 そうですよ

小野寺 ああ、そうだな、うん、そうだな・・・そうだ久保田

部長 はい

小野寺 あのく・・・さっきの話しな、あれ、やっぱり・・・無かったことで、な

部長 はい？

小野寺 いやだから、さっきの・・・な？

部長 は？

小野寺 いやだから、今回の件で、その、誰かやめるって話

部長 え

小野寺 うん、まあ、なんだ、なあ、お前ら、今回は残念な形となったけど、まだ歳も若いし、転職しても大丈夫だ

部長 はあああ？

小野寺 うん、まあ、今回は運が悪かったというところで、新天地でもがんばってくれ（二人の肩を叩く）どこかでな

部長 いやいやいやいや、無理ですよそれ、ダメですよそれ！

小野寺 え！？なんで！？ダメなの！？

部長 ダメですよ！てかどーゆー神経してるんですか！？

小野寺 まあ、な、もう、一回死んだみたいなもんだから（誇らしげに言う）

部長 ダサっ！めっちゃダサっ



小野寺 どんどん言ってくれ

部長 俺こんな人に憧れてたのー！最悪だわ

小野寺 な、二人ともそうゆうことだから、な

部長 いやいやダメですよ！

小野寺 え？またまた冗談をく（二人に）なあ

部長 いやもう処理進んでますからダメですよ

小野寺 え？ダメなの？嘘でしょ？

部長 今日人事処理の締め日でさっき急遽依頼してたじゃないですか。もう処理されてるはずですよ。

（PCの画面を見せて）ほら

小野寺 嘘だろ！！早すぎだろ！え！？頼むよ！ほんと頼む！俺まだ会社辞めたくねえんだよ！頼むよ！

部長 いやいやいやいや

小野寺 おれ、辞めるわけにはいかなんですよ！

部長 さっき自分で辞めるって言ってたじゃないですか

小野寺 それは、死ぬってわかってたからだよ！

部長 勝手に勘違いしてただけでしょうが

小野寺 死ぬって思ったから、貯金全部使っちゃんだよ！

部長 馬鹿じゃないですか！

小野寺 頼むよ！この通りだ！な！久保田！久保田部長！部長！いや、社長！

部長 見苦しいですよ！

小野寺 なんだよ！！（二人にかけより）なあ、お前らもなんか言ってるよ！

社員2 いや、無理です

社員1 すいません

小野寺 ・・・ああああ！あああ！うーっわ！うーっわ！マジかお前ら！マジか！俺お前らのために会社

辞めるって言ったんだよ！？なんでそれで裏切れるの！？サイテーだなお前ら！！どーゆー神経してんだよ！（部長に向かって）どう思いますか？

部長 どの口が言ってるんだよ！

小野寺 ひどくないですか！？（二人に向かって）サイテーだぞ恥を知れ！ったくつ・・・（去ろうとする）

部長 いやいやいや、え！？え！？

小野寺 え？

部長 え、なに？

小野寺 ん？なにが？

部長 いや、普通に何かひと段落着いた感じ出してみましたけど

小野寺 それがなんだよ

部長 え、どこ行くんですか

小野寺 どこって自分の席だよ

部長 え！・・・もしかして、このまま辞めない気ですか？

小野寺 ・・・そうだよ

部長 いやいやいや、ムリムリムリムリ、無理ですよ！

小野寺　なんで！？

部長　プライドないんですか？！

小野寺　ないよ！！見りやわかるだろ！！たく（去ろうとする）

部長　ちよちよちよちよつと、何解決したみたいな感じだしてるんですか！

小野寺　なんだよ、さつきからしつこいな

部長　残るのムリですよ

小野寺　なんで？

部長　いろいろありますけど、もう人事部にも言っちゃってるじゃないですか

小野寺　・・・誰が言ったああ！！

部長　あなたでしようが！

小野寺　も——どうすんだよ——、俺辞めたくねえよ！！！

部長　しょうがないでしょう！自分で言ったんだから

小野寺　やだやだやだやだやだ！やめたくないよおお！

部長　子供か！

小野寺　絶対、絶対、絶対——対やめない！もういいって言われるまで絶対この部屋から出ない！

部長　鈴木、誰か呼んで来い！

社員 1　はい！

小野寺　そうだ（固定電話を取って）

部長　ちよ何してるんですか！

小野寺 あ、もしもし、あの、小野寺ですけど、さっき言った件、やっぱなしでいいですか？はい、はい・・・え！？  
もう承認通っちゃってる！？早すぎだろ！差し戻してくださいよ！無理！？ちよつ、おい！（通話切れる）

・・・嘘だろおおおお！ふざけるなよ！！もうやだああ！！やだああ！絶対やだああ！  
もう、終わりだ・・・

部長 小野寺さん、今回は諦めてください。一応退職金も出ますから

小野寺 （しゃっくりが出る）

その他 あ

小野寺 （再びしゃっくりが出て）・・・あああああ！再開したあ！91回目だ！！死にたくないよー！！

部長 ちよ小野寺さん落ち着いて落ち着いて

小野寺 離せ！お前らにはわからないだろ！離せ！ヒック。92いい！

部長 迷信！迷信ですから！

小野寺 なあ！しゃっくりってどのくらいの期間止まってたら回数リセットされるんだ！

部長 だから迷信ですって！ちよつ鈴木お前もなんか言ってやれって！

小野寺 なあ！教えてくれよ！

社員2 課長、前回止まったのいつですか？

小野寺 昨日の夜だよ！

社員2 （ちよつと希望持つ感じで）あ、昨日の夜ですか・・・

小野寺 え！もしかして大丈夫なの！？リセットされるの？どのくらい？どのくらいでリセットされるの？！

社員2 ・・・・1年です

小野寺 終わったああ！！！！

部長 嘘言うな！！余計錯乱させるな！

社員2 だって面白いじゃないですか

小野寺 あああー終わったああ！ヒック

社員2 93回

部著 止めろ！！

小野寺 ・ ・ ・死んでやるー！！！！しゃっくりで終わるぐらいなら（窓から飛び降りようとするが、部長と社員2に止めらるる）

部長 ちよちよちよ、何やってるんですか！

小野寺 離せ！離せ！俺の人生は終わったんだよ！もう、生きててもしょうがないんだよ！

部長 落ち着いてください！（窓から引き離し、社員2に向かって）窓閉めろ！

小野寺 離せ！離してくれ！俺は終わったんだよ！！

社員2 課長、ちなみに、100回すると、内臓が1つずつ破裂して行って死ぬらしいですよ

小野寺 こええええ！ヒック

社員2 94回

部長 やめろ！

小野寺 こええよー！！

（本部長と社員1、登場）

本部長 小野寺君、落ち着きなさい！

部長 本部長！

小野寺 終わった！！終わったんだ！

本部長 わかった！今回の件は白紙でいいから！落ち着いてくれ！お客様も来てるんだ！

小野寺 え？・・・辞めなくていいってことですか！？

本部長 あ、ああ、そうだ、だから落ち着いて、静かにしなさい、な

小野寺 (感極まって) よかった

全員 ため息をつく

社員2 あれ、課長、しゃっくり止まったんじゃないですか？

小野寺 え！？・・・ああ(安堵の表示を浮かべる)なんか、悪かったなみんな、いろいろ迷惑かけて・  
もう大丈夫だ・・・よし！まあ、いろいろあったけど、これからも、よろしくな！

社員2 普通に無理です

暗転

以上